

ズームアップ



獅子 子が踊る夏まつり

7月2日から3日までの2日間、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、夜の山車の競演は中止となりましたが、厚岸夏まつりが3年ぶりに開催されました。

今年は2団体の参加となり、囃子とともにきらびやかな山車と獅子舞が町内を練り歩きました。

また、3日には厚岸・真龍神社例大祭のほか、2つの自治会で子どもみこしが行われ、子どもたちの元気なかけ声が町内に響き渡りました。

心 マタニティ・母のための心と体のセルフケア講座 と体のセルフケアを学びました

7月1日、保健福祉総合センターで『マタニティ・母のための心と体のセルフケア講座』が行われ、5人が参加しました。この講座は産後女性の心身の回復を学ぶことを目的としており、コロナ渦によりここ数年はオンラインで開催されていましたが、2年ぶりに講師を招いての開催となりました。

バランスボールを使用した有酸素運動のほか、参加者同士で意見交換をするなど、コミュニケーションの大切さや、自宅でできる心のケアを学びました。



釣ったマグロを解体！

6月23日と24日の2日間、厚岸翔洋高等学校海洋資源科生徒によるマグロの解体と調理実習が行われました。

このマグロは、海洋資源科3年生産コースの生徒が、今年4月から5月の長期乗船実習で漁獲したもの。実際に調理することで、生産から消費までの過程を実際に体験し、理解することを目的としています。

23日に手順を学びながら部位ごとに切り分け、24日に調理を行い、お造りや漬け丼、唐揚げに調理しました。



個 趣味講座『陶芸講座』 性溢れる作品づくり

6月18日、7月9日の全2回の日程で、真龍小学校図工室において趣味講座『陶芸講座』が開催されました。

講師の指導のもと、皿や置物作りに挑戦。同じ材料を使っても違う仕上がりになるため、参加者は伸ばし方や装飾を悩みながら成形。その後、素焼きした作品に透明釉薬と撥水剤を塗布しました。

参加者同士で作品を見せ合うなど、焼き上がりに思いをはせながら楽しい時間を過ごしました。

